

研究協力をお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、各研究機関の長の許可を受けたうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 泌尿器科学教室

記

研究の名称	尿膜管癌患者の背景因子に関わる多機関調査
対象	2000 年 7 月 1 日から 2022 年 5 月 31 日までの期間に尿膜管癌と診断された患者さんの背景因子を研究に利用いたします。本学では、8 例（共同研究機関全体で 50 例）を予定しています。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2024 年 6 月 30 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	利用目的：希少疾患である尿膜管癌の患者背景並びに治療方法、予後に関する情報は極めて少ないため多機関での共同研究を通して疾患への理解をすすめる社会還元することを目的とします。 利用方法：患者さんの情報を、当院の診療記録から収集し、抽出した情報を基に統計解析を行います。抽出する診療情報は、診療情報と同様に厳重に管理され、個人を特定できる情報が漏れることはありません。研究結果は、個人を特定できないように対処したうえで、学会や学術誌で発表される予定です。本研究は日常診療を行った後に情報をまとめる形で行われる研究（観察研究）ですので、参加することによる直接的な利益や不利益はありません。また、本研究へ参加することで、新たに

	発生する自己負担はありませんし、謝礼金などありません。 大阪医科薬科大学が主管となる多機関共同研究であり、各共同研究機関から主管機関である大阪医科薬科大学には、研究で利用する情報から個人を特定できる情報を削除し、匿名化された状態で提供されます。提供先は各参加機関、提供方法はパスワードロックをかけてさらに匿名化したものを集積します。あなたの情報・データ等は、解析する前に氏名・住所の個人情報を削り生年月日は生年月に変換し、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、個人情報管理担当者のみ使用できるパスワードロックをかけたパソコンで厳重に保管します。 対象者の方（あるいは代理人）の申し出により、他の対象者等の個人情報保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、研究に関する資料を入手や閲覧できますので、ご希望される際は、下記の問い合わせ窓口までご連絡ください。
利用し、又は提供する 試料・情報の項目	試料：なし 情報：検査データ、診療記録等
研究者名 【研究責任者】 大阪医科薬科大学 泌尿器科学 准教授 稲元 輝生 共同研究機関 山口大学 泌尿器科 教授 白石 晃司 大阪公立大学 泌尿器病態学 講師 加藤 実 高知大学 医学部泌尿器科学講座 助教 福原 秀雄	

徳島大学病院 泌尿器科学分野	助教	大豆本 圭
奈良県立医科大学 泌尿器科	講師	三宅 牧人
広島大学 腎泌尿器科	講師	林 哲太郎
鹿児島大学 泌尿器科	講師	鑪野 秀一
香川大学医学部附属病院 泌尿器・副腎・腎移植外科	教授	杉元 幹史
島根大学	教授	和田 耕一郎

参加拒否の申し出について

ご自身の診療情報を研究に利用させて頂くことに対する問い合わせ、参加拒否を申し出たい場合は、下記の連絡先までお願いいたします（対象者の代理人からの申し出も受付いたします）。参加拒否の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の参加拒否の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

<問い合わせ窓口>

〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号

大阪医科薬科大学 泌尿器科学教室

担当者 稲元 輝生

連絡先 072-683-1221（代） 内線 56371

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 稲元 輝生 殿

研究の名称	尿膜管癌患者の背景因子に関わる多機関調査
-------	----------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否いたします。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）